

4年生 アイマスク体験（10月29日）

養父市社会福祉協議会の方、地元の民生員児童委員の方々にお世話になり、4年生が福祉学習の一環として、アイマスク体験を実施しました。



まずは教室で視覚障がいについて学び、身の回りの点字、白杖のことなどを学びました。「見えない体験」として、隣の人が机上のどこかに置いた消しゴムを手探りで探すこともやってみました。



そして、いよいよ校舎内に出て行きました。見えない体験する子とサポートする子とペアになり、階段も体験してみました。サポートの人もしっかりと声を出していました。



平らなところは歩きやすいと思いきや、全く見えないとそこも不安になります。でも、サポートの人が上手に導いていました。



難所である「階段の下り」。しっかりとサポートすることで、クリアできました。自分が体験することにより、難しさやその場での気持ちについても感じる事ができたのではないのでしょうか。お世話になり、ありがとうございました。

